

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム グリーンヒルみふね
 作成日 : 平成25年3月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	○防災対策 地域との協力体制を具体的に決める	災害時の地域との協力体制の構築	消防避難訓練に区長や地域住民の参加を呼び掛け参加して頂く。地域の(広域)避難訓練等に参加し、色々な災害のマニュアルを作成する。	6ヶ月
2	1	○理念の共有や実践 家族や運営推進会議メンバーなどへ今後の理念についての説明やホームの取り組みを伝えていく。	運営推進会議や家族会にて理念の理解を図り、地域に向けてグループホームの認知症ケアの啓発を行う。	年度初めの運営推進会議で参加者にグループホームの理念について説明しご家族に向けても文章化し、伝えていく。	3ヶ月
3	45	○入浴を楽しむことができる支援 利用者目線での物品の収納など更に寛げる入浴支援に繋がると思われる。	入浴を楽しむ支援として、入浴を楽しむ雰囲気作り。	浴室の棚の整理整頓。温泉の効果や泉質などを分かり易く表示する。イングリッシュガーデンの花やハーブなど活用する。	1ヶ月
4	4 (3)	○運営推進会議を活かした取り組む 全家族へ共有に繋がるよう開示方法についての検討をする	地域の中でのグループホームの役割や課題などをご家族の方々にも共有し理解して頂く。	運営推進会議の議事録を各ご家族に配布する。	1ヶ月
5	10 (6)	○運営に関する利用者家族等の意見の反映	ご家族の意見要望等を、毎日のケアに反映できるようにする。	意見箱を玄関の分かり易い場所に設置し、広く意見を求める。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。